



さいたま市立高砂小学校 施設のあり方検討会通信



Vol.1
令和6年4月

未来の高砂小への第一歩を踏み出しました！

1 高砂小学校施設のあり方検討会スタートです

4月23日、第1回さいたま市立高砂小学校施設のあり方検討会を行いました。この回のスタートにあたり、さいたま市教育委員会の竹居秀子教育長にご挨拶をいただきました。本検討会は、高砂小リフレッシュ工事計画の時期に合わせ、本校にゆかりのある皆様からご意見をいただき、未来の高砂小の施設がどのようにあるべきかのご意見を集めるために発足しました。

2 第1回検討会の概要

意見交換は、今後の高砂小のあり方を検討していく上で基本となる考え方を決めるために、3つのグループに分かれて行いました。高砂小学校学校運営協議会委員やPTA代表の方々が、和やかな雰囲気の中で自由闊達に意見を交わしました。



高砂小の歴史や伝統、地域がもつ強みや今後のあり方などを語り合う中で、未来の高砂小のあり方を考えていく「キーワード」へと集約していきました。キーワードは、「共生共創」「チャレンジ」「自由度」「つながり」「幸せにできる」といった内容でした。第2回の検討会では、第1回検討会のイメージを参加者で共有した上で、高砂小の今後を考えていく柱となる「基本的な考え方」を検討していく予定です。

3 今後の検討会スケジュール

検討会は令和6年度、計5回を予定しています。現在、第4回では委員の方々以外に、高砂小の児童・保護者の皆様にも自由にご参加いただけるワークショップを計画しております。詳細につきましては、後日別途お知らせします。

令和6年度の検討会
(予定)

第1回	4月23日
第2回	5月28日
第3回	8月
第4回	10月
第5回	12月



4 編集後記



委員の皆様との意見交換を通して、高砂小の歴史に触れ、保護者、地域とともに歩み、発展してきた学校なのだと改めて感じることができました。赴任してまだ1か月ですが、こうした機会に皆様の高砂小への想いを聞くことができ、大変有意義な時間となるとともに、身の引き締まる思いです。これからも検討会を通して、高砂小と地域の輝かしい未来像を皆様とともに描いていきたいと思っています。